神奈川県議会議員 西村くにこ

県政報告

発行：2023年7月

［プロフィール］2011年神奈川県議会（川崎区）に初当選。現在、3期目。
公明党県議団副団長／議会運営委員会／観光審議会委員／
国際文化観光・スポーツ常任委員会／安全安心なまちづくり特別委員会



ホームページ
http:// 西村くにこ .com/
Facebook
https://www.facebook.com/nishimura.kuniko

▲ホームページ　▲ Facebook

神奈川県議会報告

国際文化観光・スポーツ常任委員会質疑から

吹奏楽部の発展と教員の働き方改革！



公立中学校において、これまで教員が受け持っていた休日の部活動の指導を外部の団体に移行する「部活の地域移行」が、２０２３年度から段階的に進められていきます。

西村くにこは委員会で、「吹奏楽部」を想定して質問。特徴的な課題である【1】音を出せる活動場所の確保【2】楽器パートを考慮した指導者の確保【3】学校の楽器の休日使用や移送などとともに、外部指導者の責任や権限、会場使用料や講師謝金等の経費増などを指摘。要望として【1】指導者人材バンクの創設【2】受け入れ可能な地域楽団の掌握【3】生徒・保護者に大きな負担がかからないための予算措置等を求めました。

観光立県・神奈川をめざし、緊急時に備えよ！

近年、自然災害や、感染症、現実味を帯びてきたテロの発生など、さまざまな「災害」に対し、対策を講ずることが急務となっています。これは、神奈川県を訪れる観光客に対しても同様で、観光需要が回復傾向にある今、いわゆる「観光危機管理」についてもその在り方を改めて検討しなおさなければなりません。

コロナの経験から、情報の開示や具体的な危機管理の体制を広報することが、事業者への信頼につながることが証明されました。

西村くにこは、「災害等の緊急時において、改めて対応方法を検討し、準備を進めておくことは、観光客に安心して県内観光を楽しんでもらうだけでなく、本県の観光地の安全性をＰＲすることにもつながる」と主張。これを受けて、「観光危機管理マニュアル」を見直すとの答弁がありました。

「山北のお峰入り」が世界遺産に！

昨年１１月に、日本の風流踊（ふりゅうおどり）の一つとして、神奈川県の「山北のお峰入り」＝写真＝がユネスコ無形文化遺産に登録され、本年、６年ぶりに開催されます。しかし、多くの県民はこのことを知りません。世界が認めた〈神奈川県の伝統芸能〉を是非多くの人に知ってもらいたいとの思いから質疑で取り上げました。



山北町ＨＰより

山北のお峰入り

日時：10月8日㈰
場所：神明社　ほか

問い合わせ先：
山北町生涯学習課
☎0465・75・3649

会場となる神明社までは、山北町役場から徒歩２時間半のため、当日は、パブリックビューイングの開催が予定され、神奈川県議会第３回定例会のポスターへの写真活用も決まりました。